(公社)福岡県建築士会情報誌 メッセメールマガジン 令和4年4月1日発行 第190号 通巻第406号

作品名　嘉麻市庁舎
設計者　株式会社久米設計 九州支社 高﨑強
勤務先　株式会社桟沼組 九州支店
施工者　江﨑彰夫

第33回 福岡県美しいまちづくり建築賞
大賞（知事表彰）【一般建築の部】
福岡県HPから作品集がご覧いただけます！
第33回福岡県美しいまちづくり建築賞作品集

MESSE
(公社)福岡県建築士会
情報誌メッセ
4

案 内　令和４年度　（公社）福岡県建築士会　定時総会

６月３日（金）、(公社)福岡県建築士会の令和４年定時総会を下記要領で開催いたします。

今回の総会は、福岡市内での開催となり、記念事業は、福岡代表の方から６月２５日（土）九州ブロック研究集会「建築士の集い」長崎大会で行われる地域実践活動発表をしていただく予定です。

また、令和４年に当会創立７０周年を迎えます。７０周年と「建築士の日」事業を合わせまして、記念事業講演

会も開催いたします。詳細は、来月号メールマガジン「メッセ」５月号でご案内いたしますが、どうぞお繰り合わせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

速報！基調講演の講師が決まりました。三分一博志氏にお願いすることになりました。

総会スケジュール（予定）※時間が変更になる場合があります。

開催日／令和４年６月３日（金）

会　場／ＫＫＲホテル博多　福岡市中央区薬院4丁目21番1号

１３：３０～　受　　付

記念事業①　１４：００～１４：３０

建築士の集い「ながさき大会」地域実践活動発表者（福岡県代表）

『春日ベース・ハウスの会』福岡地域会　中野　秀孝　氏

総　　会　　１４：４５～１６：００

記念事業②　１６：１５～１７：３０

７０周年記念事業講演会　★講師は三分一博志氏　詳細は当会HPやメッセ５月号で！

懇親会　　１８：００～１９：３０

※懇親会については、その時のコロナ感染状況等により中止する場合もあります。

総務・財務委員長　髙村　龍実

お知らせ　福岡県気候風土適応住宅運用基準

昨年より検討して参りました上記基準が年度内の会議にて成案に至り、4月より運用が始まります。その内容はこのアドレスに掲載されますのでご確認ください。

https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/gotokukyougikai.html

省エネ法の改正により300平方メートル以下の住宅にも省エネ法に関わる説明義務が求められます。そのようななか現実には省エネ法に適応しないが、地域の気候風土に適応した伝統的工法の建築物などの継承を可能にする仕組みの検討が求められました。

福岡県建築士会の発議により県をはじめに４特定行政庁や設計団体建設業団体により検討委員会が設けられ、活発な意見交換が重ねられ成案に至りました。

今年度は、現案ではカバーしきれていない住宅をどのように拾い上げる基準にできるかを引き続き検討して参ります。

会長　鮎川　透

お知らせ　会員作品展

随時『会員作品展』を募集しています。

用途や規模にとらわれず、過去５年以内で会員が担当した作品を自由に募集いたします。作品は、会社の名前や管理建築士の名前だけでなく、その作品に主体的に携わった担当者のお名前を掲載してもかまいません。
ただし、建築士会会員に限ります。若い会員の方も、どしどしＰＲしてください。
　なお、過去の作品展の内容は、建築士会ホームページで４年間は閲覧できますので、ご参考にしてください。
　ご応募いただいた作品をまとめ『会員作品展』としてメールマガジン「メッセ」、ホームページのトップページにスライダー等でご紹介しています。
皆さまのご応募お待ちしています！

会員作品展募集フォーム

広報副委員長　大嶌　栄三

報告　3/12会員トークセッション2022

基調講演「環境形成（ミリューデザイン）をめぐる実践と研究 – architecture as “observation device”」について、佐賀大学准教授の平瀬様より講演頂き、建築とまちづくりに関する海外、国内の様々な事例を紹介頂きました。
まちづくりとして周囲景観に調和するだけではなく、建築により周囲景観に新しい価値を付与する可能性を考えさせられるなど、大変興味い講演でした。

士会の活動内容では、青年女性委員会とまちづくり委員会の代表者より、それぞれの活動内容のご説明と、具体的な写真を用いた事例を紹介頂きました。
私は新しく士会会員となった立場であるため、士会の活動を広く知る良い機会でした。
過去の活動写真で参加者の方々の楽しそうな写真を見ていると、自分も積極的に参加してみたい気持ちになりました。

トークセッションでは、鮎川会長、平瀬様、上田副会長、松澤副代表、上松理事による、クロストークが行われました。諸先輩方の仕事の方法や、まちづくりや景観に対する考え方、普段の心がけなど、貴重なお話しを聞くことができました。
ざっくばらんとした内容に、会場からは笑い声がおこる場面も多々あり、福岡県建築士会のアットホームな雰囲

気を感じました。

コロナ禍では、WEBによる会議や講演が日常化する中で、今回のような対面式の講演に久しぶりに参加しました。
実際に場を共有した空気の中では、気軽な質問や、つっこみ、つぶやきなどで話が発展することがあり、WEB開催では醸しきれない場の空気が生まれていたように思えます。
人と人が同じ場所で話すことの面白さを改めて感じる、大変有意義な講演会でした。

最後に、お忙しい中、貴重な時間をご提供頂きました、講演者と準備頂いた皆様に、深くお礼を申し上げます。
また、このような企画を宜しくお願い致します。

平瀬有人氏基調講演

基調講演
「環境形成（ミリューデザイン）をめぐる実践と研究 – architecture as “observation device”」

活動紹介　青年・女性委員会

活動紹介　まちづくり委員会

クロストーク

クロストーク質疑中

福岡地域会　森竹　巧

報 告　3/10　3月定時理事会

３月１０日（木）に３月定時理事会が開催されましたので概要を報告します。

○日　時　：　令和４年３月１０日 木曜日　１４：００～１６：００

○場　所　：　ＡＲＫビル２階大会議室

○出席者　：　理事１４名、監事１名、顧問 ２名、相談役１名

○議　題

（１）審議事項

１号議案　入会者の承認と退会者の報告について

・2月28日現在／正会員数　1,992名、準会員195名、非会員 144名

※期首正会員数1,983名（4/1～2/28入会者数82名、退会者数73名＋９名）

２号議案　令和４・５年度役員改選〔理事・監事候補者〕について

３号議案　令和４年度地域会活動費について

４号議案　令和４年度 事業計画書について

・令和４年度の重点目標に「７０周年事業の開催」と「建築士の日」の事業を強調。

５号議案　特定資産準備資金の運用について　70周年記念事業

・令和4年度は、創立70周年を迎える事から特定資産準備資金の運用をすることとなり、

定時総会時に記念事業として、実行委員会を設置し、講演会を実施予定である。

６号議案　令和４年度 収支予算書と資金調達及び設備投資の見込みについて

７号議案　会員増強について　　新入会員キャンペーン継続について

８号議案　電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程について

９号議案　（公社）福岡県建築士会規則及び会費規程の見直しについて

・会員増強の一環として、建築士試験合格者を各建築士会の会員にと日本建築士会連合会から

位置付られた『プレ会員』を設置することとなった。

１０号議案　組織図（青年・女性委員会部会削除）の見直しについて

１１号議案　令和４年度 定時総会について

開催日：令和４年６月３日（金）／会　場：ＫＫＲホテル博多

（２）協議事項

１）令和３年度 事業報告（案）について

２）令和３年度 決算見込みについて

３）令和４・５年度 地域会代表・委員長（案）について

４）令和３年度 会員停止者及び令和２・３年度会員喪失者（案）について

（３）報告事項

１）連合会次期会長候補者選考及び九州ブロック会報告について

２）令和３年度 会費納入状況報告について

３）令和３年度 公益目的事業執行状況について

４）令和３年度 専攻建築士応募者数について　　新規２名、更新対象者４０名のうち３０名

５）二級・木造建築士登録件数及び一級建築士登録受付申請者数（3/9現在）

６）3/12『会員セッション』開催について

７）代表理事・業務執行理事の職務の執行の状況報告について

８）1/20福岡県公益社団法人立入検査の報告

（４）その他

〇令和４年度今後の会議予定〇

監事監査（決算監査）

日　時：令和４年４月２１日（木）１４：００～１６：００

会　場：士会事務局会議室

第１回総務・財務委員会、正副会長会合同会議

日　時：令和４年４月２８日（木）１５：００～１７：００

会　場：士会事務局会議室

５月定時理事会（新旧役員合同）

日　時：令和４年５月１０日（火）１５：００～１７：００

会　場：八重洲博多ビル

※審議事項は、すべて出席理事全員異議なく承認可決された。また、令和４年度は当会創立70周年を迎えるにあたり、記念誌、記念事業講演会等成功するために積極的に取り組んでいきたいと思います。

事務局　末永美穂

コラム

「建築と法律」（７６）

Ｘが借りて住む借家の所有者（貸主）がＡからＢにかわったので，今後は家賃をＢに支払うよう通知がありました。Ｘは本当にＢに家賃を払って大丈夫でしょうか。

ＡとＢが所有者の地位を争っている場合，Ｘには家賃の二重払いの危険があります。改正民法では，このような場合を想定して，ＢがＡに対抗するには対象不動産の所有権移転登記を求めています（第６０５条の２第３項）。ＸはＢに所有権登記があることを確認すべきです。

【会員のための無料法律相談のご案内】

４月１５日（金）に福岡市内で無料相談をします（コロナなどの状況により中止もあります。）。電話での法律相談は随時実施いたします。いずれもご希望の方は電話にてご予約ください。秘密は厳守いたします。電話0985-65-8800（あさひ法律事務所・宮崎市旭1-7-15MRKビル2F）

(公社)福岡県建築士会 福岡地域会 会員・弁護士（宮崎県弁護士会）　矢野間 浩司

お知らせ　会員増強キャンペーンのお知らせ

令和４年度も４月から新入会員キャンペーンを継続いたします！

新入会員の方も、紹介者の方もインセンティブがあります！！
※紹介者＝入会申込書[２]入会理由書欄の[紹介者]に記入された方に限ります。

令和２年度には、２月末時点で新入会員が８７名、そのうちご紹介からの入会者は４６名、令和３年度では、２月末日時点で新入会員８２名、ご紹介からの入会者は２９名と減少しています。令和４年度では、より一層皆さまのご協力、建築士会のPRや入会のお声かけをお願いいたします。

◎新入会員の特典　キャンペンーン期間中、入会金１，０００円を免除します。
◎紹介者の方の特典　入会者１人につき１，０００円のQUOカードを差し上げます。
◎会員増強に貢献した会員の表彰　３名以上の新入会員の紹介者には定時総会で表彰します！

また、３月定時理事会で、建築士試験合格した方（建築士登録申請が未登録：実務期間がまだ達していいない

等で登録されていない方）を『プレ会員』として募集することになりましたので、こちらもお声かけよろしくお願いいたします。

会員委員長　内野英雄

案 内　オンライン講演会（4/23）　[CPD：認定講演会]

令和４年６月２５日に『建築士のつどい（長崎大会）』が開催されます。長崎市ではJR西九州新幹線開通を９月に控え「100年に一度」と言われる数多くの開発が進み、街が大きく様変わりしようとしています。

今回、長崎市のまちづくりで活躍されている髙尾先生（九州大学特任准教授）をお招きし、オンライン講演会を開催することとなりました。

歴史や文化、自然豊かな長崎がどのような街へ変貌しようとしているのか、ワクワクや期待が膨らむ長崎のいまを一緒に勉強してみませんか。

多くの方のご参加をお待ちしています。

◆オンライン講演会　[CPD：１単位]

◇日時：2022年4月２３日（土）

WEB入室　13：10～

講演会　　13：30～15：00

◇タイトル：「地域の価値を高める公共デザイン」

～長崎市景観専門監の取り組み～

◇講師：髙尾忠志氏

九州大学特任准教授

地域力創造デザインセンター代表理事

長崎市景観専門監　等

【申し込み】

◇定員：１００名

◇受講料：無料

◇申込方法

以下のいずれかの方法で申し込みください。

・メールかFAX　　※申込用紙は こちら から

メール：shikaifu3@ninus.ocn.ne.jp

FAX　：092-481-2355

・グーグルフォームへ入力　　https://bit.ly/3tlf00o

◇申込締切：2022年4月18日（月）

[主催]　公益社団法人福岡県建築士会　青年女性委員会

青年・女性委員会　副委員長　富松繁

案 内　令和４年建築士試験について

令和４年　建築士試験（一級・二級・木造）の受験申込が４月１日（金）に開始されました。

受験申込は、原則として「インターネットによる受付」のみとなります。

「インターネットによる受付」は、新規受験を含めたすべての方の受付が可能です。なお、インターネットによる受験申込が行えない正当な理由がある場合（身体に障がいがありインターネットの利用が困難である等）には、別途受付方法をご案内いたしますので受付期間に間に合うよう、4月6日(水曜)までに公益財団法人建築技術教育普及センター本部までお問合せください。また、受験申込に必要な書類等は、「受験の区分」「受験資格の区分」によって異なりますので、事前に確認し「インターネットによる受付期間」に間に合うよう必ず準備のうえ申込をしてください。（受験をお考えの方へのご周知をお願いします）

【インターネットによる受験申込の受付期間】

令和4年4月1日(金曜)午前10時～4月14日(木曜)午後4時0分0秒

詳細は、（公財）建築技術教育普及センターホームページで確認してください。

一級建築士試験は こちら

二級建築士試験は こちら

木造建築士試験は こちら

【問合せ先】

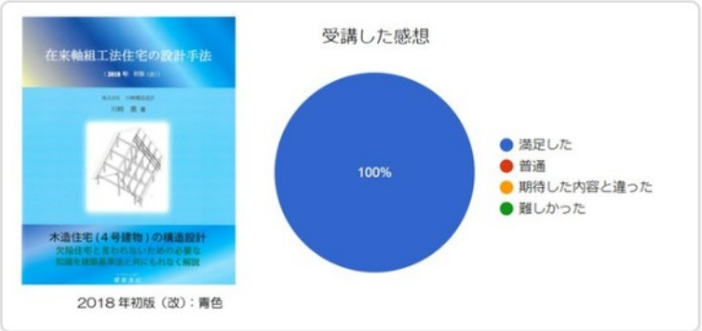
公益財団法人 建築技術教育普及センター

建築士試験　インターネット受験申込　ヘルプデスク

TEL　03-3797-1391（4月1日～4月14日　平日9：30～17：45）

建築士試験・登録委員長　碇　好生

報 告　4号建築物の設計手法講習会



2月19日(土)、2月26日(土)に(株)川崎構造設計　川崎氏を講師としてお招きし、北九州貿易会館　会議室に於いて、「4号建築物の設計手法(在来軸組工法)」の法令勉強会を開催しました。２日累計参加者：１６名
2年前に開催予定していましたが、開催日直前に新型コロナの感染拡大が始まり延期をしましたが、感染状況と社会状況を勘案し、少人数での開催及び感染対策をとり開催させて頂きました。

　構造設計経験も多く、木材の特性をご存知の講師 川崎氏 に　4号建築物の構造設計の要点を教えて頂きました。福岡県産すぎ横架材スパン表の利用の仕方や条件についても、聞く事ができスパン表を利用する場合、上記スパン表以外の違いを見るポイントを知る事が出来ました。また、疑問に思っていた事も直接聞く事もでき、今後の設計に活かせる内容だったと思います。4号建築物は審査が省略されている部分があり、構造設計の考え方が設計士に求められていると感じました。
新型コロナ感染症、省エネ法にて建築物のあり方を見直す事が増えましたが、地震、大雨、台風等の自然災害の影響を受けやすい住宅設計を定期的に学んだり意見交換を行い、考える事も大切だと思いました。
残念な事は、広い範囲の内容を短い時間での開催となった事とオンラインセミナー等で対応できなかった事です。今後は、貴重な時間と内容を共有できるように開催できればと思います。

青年・女性委員会　南　絵美

報 告　3/5　すぐに役立つ古民家の改修講座

図面がない、調べれば調べるほど謎だらけ、限りある予算…
けれど残したい魅力ある建物をどう改修する…？
3月5日、大牟田市にある築90年の旧平山家住宅を題材に「すぐに役立つ古民家の改修講座」をまちづくり委員会と共催で開催しました。
実践方式ということで、参加者の皆さんは相談を受けた立場となり、クライアントにどのような提案をするのか

まちづくり委員会講師陣と一緒に考えます。

例えば梁の歪みについて。もしかして柱の位置に問題があるのかも…？と気になっていた所有者さん。

さて、竣工当時の図面が無いため全てを現状から読み解いていきます。気分は“名探偵”です。

一つの事象に対し様々な観点から、あらゆる可能性を考えていきます。講師陣の経験から導き出される仮説には、私もスタッフということを忘れ、思わず「なるほど～！」とうなっていました。

対応策についても活発な意見交換が行われ、やはり現実的に立ちはだかるのが“予算”でした。

この問題について心に残ったのは『まずは元の状態に戻すことを考える。そして予算と相談しながら、どこまで手を加えるのか考える』という講師陣の言葉です。絶対的な答えはありませんが、現実的な線引きをして目標を定める事が、よりよい答えを導き出すカギになるのですね。

感染対策を万全に沢山の方にご参加いただき、大変有意義な講座となりました。

まずは座学で建物の概要を学ぶ

梁の歪みを計測する様子

雨水の排水先を調べる様子

旧平山家住宅の心地のよい縁側

青年・女性委員会 副委員長　宮崎 七恵

報 告　3/9 令和３年度「専攻建築士」・「研修プログラム」審査評議会

令和3年度の専攻建築士登録は、更新30名（過年度更新者含む）と新規2名の合計32名からの申請がありました。更新要件別では、CPD60単位取得による申請が19名、認定10年以上の申請が9名、経歴証確認が2名でした。申請方法は、更新についてはすべてWEB申請。新規2名については委員による予備審査の上、審査評議会（3/9開催）にて申請書を回覧し適格としました。（最近の2回はCOVID-19の影響により書面決議が続きましたが、今年度は直前に蔓延防止処置が解除されたため、予定通り審査評議会を開催できました。）

更新申請に関しては、未更新者を少なくすることを目標に事務局からの情報発信を行いました。具体的には、単位が揃っている未更新者のリストをつくり、更新可能なことを伝えるメールを配信。結果的には、更新率71%（30/42）とあまり効果は上がっていないようではありますが、毎年続けていく必要があると思います。

新規申請に関しては、例年通りメッセへの3回の投稿に加え、本会の理事、地域会代表、委員長、地域会幹事などの役員に対して、会員に範を垂れる意味での専攻建築士登録を促しました。結果的には、一般会員から2件の申請がありました。中でも建設系CPD協議会の相互認証制度を活用してCPD単位を取得し、専攻建築士申請があったことは、本会での試行的な事務サービスが専攻建築士の可能性を広げることにつながった例として特筆に値するのではないかと思います。

来年度は、より充実した会員サービスができるよう、事務局体制を強化し仕事の効率化を図っていきたいと思いますので、皆様のご協力をお願いいたします。

CPD・専攻建築士委員長　佐々木 郁夫

北 九 州

報 告　3/4～5　北九州地域会　研修旅行（令和3年度）

長引くコロナ禍のなか、体温測定など体調管理に留意して北九州から県内近郊の八女、久留米への一泊二日の研修旅行となりました。参加者は日帰りの参加者を含めて9名でした。

一日めは八女市に向かい、八女福島のまちづくりの状況を保存会の方より実例をまじえながら説明を受けました。街並みの保存とその活動の大変さと同時に地元への愛着を感じることができました。その後、街並み散策、昔ながらの雰囲気を味わいながら八女茶を頂きました。夕刻、ホテルに到着し、懇親会ではまんえん防止に気を付けながら、久しぶりに楽しく懇親を深めることができました。

八女福島のまちなみ

水天宮にて

雪の聖母聖堂

劉歯科医院

翌日は久留米市へ移動し、梅林寺で梅を愛でつつ菊竹清訓氏設計のティーハウスを外から見学、小さな建物ですが細部にこだわったデザインと当時の施工技術の高さに参加者一同感心しきりでした。その後、予定外ながら水天宮に参拝したあと、明治期の赤レンガの教会、雪の聖母聖堂などを見学しました。どの建物も内部まで見学はできませんでしたが教会などは外部からでもステンドグラスを通した光の荘厳さを垣間見ることができました。その後　昼食ではとうふ料理を満喫。昼過ぎには帰路につきました。

コロナ蔓延の時節柄でもあったので県内への旅行でしたが、近郊でも探せば素晴らしい建物がいくらでもあり、楽しく充実した研修旅行になりました。

北九州地域会　岡松孝則

報告・案内　北九州地域会　役員会

３月１５日（火）に令和３年度の北九州地域会役員会を浅田副代表の下、（株）首藤工務店会議室に於いて、８名の出席を得、下記議題にて開催しましたので概要を含め報告いたします。

１．県本部に関わる業務報告（開田副会長）

・北九州地域会の次年度予算について

・新入会キャンペーンの件

　県全体７９名の内、９名が北九州地域会

・連合会の常設委員会（教育事業）に、令和３年度

の委員として、野村氏が参画

・県総会が６月３日に、ＫＫＲホテルにて開催

２．県公益事業に関する件

・北九州地域会（令和４年度）として

①関門景観事業

②学生と建築を語る会（令和４年７月９日予定）

以上、２件を県に申し入れ

３．入退会情報

４．地域会事業報告

・研修旅行ーー３月４～５日に実施

・レディース委員会でオンライン会議を２月２６日

に開催（参加１０名+福岡地域会よりリモートで

３名が出席）

５．県役員登録（案）の件

・ブロックーー開田氏　県副会長

・地域会ーーー代表　　西村氏

副代表　浅田氏　県理事

副代表　首藤氏　県監事

６．次年度計画

・地域会全員集会を６月１０日or１７日に開催予定

・事業計画、決算、予算案の検討

７．その他

・次回役員会ーー４月２６日予定

等々の内容に関しての意見交換を行なった

北九州地域会　池田友三

福 岡

案 内　令和４年度 福岡県建築士会福岡地域会 会員集会

下記により令和４年度会員集会を開催いたします。詳細は次号5月号にてご案内いたしますが、日程と会場のみ決定いたしましたので、先にご案内申し上げます。

《日　時》　令和４年６月３日（金）１０：３０～１１：３０（予定）

《会　場》　アクロス福岡　円形ホール（福岡市中央区天神１－１－１）

◎会員集会

【報告】

(１)令和３年度事業報告

(２)令和３年度収入支出決算報告

(３)令和４・５年度役員について

(４)令和４年度事業計画について

(５)令和４年度収入支出予算について

・福岡地域建築士の会 令和３年度末報告

・　　〃　　令和４・５年度役員について

※会員集会は、福岡地域会員外の方は参加できません。

◎地域会事業報告会（予定）

皆さまのご出席をよろしくお願いいたします。

福岡地域会　代表 大嶌 栄三

報 告　3/18(金)”歴史と建築で巡る唐津城下”令和３年度バス研修

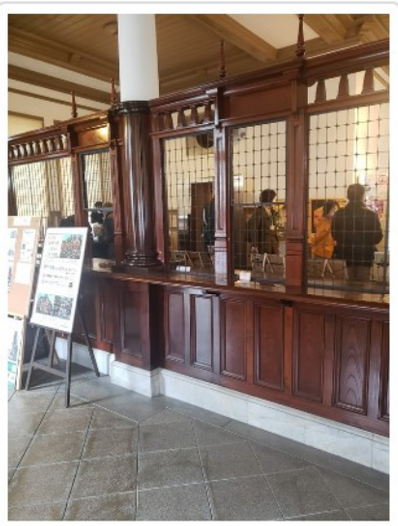
実質約２年ぶりとなる建築士会福岡地域会の皆様と賛助会の皆様によるバスツアーに２７人とたくさんの方々の参加がありました。その説は皆様には大変お世話になりました。

今回は、旧唐津銀行「辰野金吾記念館」から始まり、近松寺、旧大島邸、旧高取邸、唐津城と一日で散策するにはとても贅沢なツアーとなりました。

その中で私が印象深かったことは辰野金吾を紹介する映像があったことです。その中で「日本をもっと良くするためにもっと学びたい！」と辰野金吾が叫んでいたシーンがありました。（アニメ風の映像）

私達、建築士は常に建築物をもっと良くするために意匠や構造、設備等、様々なことを知識とするべく日々学び続けています。私達、建築士の想いが街並みを造り、風土を形成していく一手となっていく。そんなことを想うと私自身、まだまだ偉人の方々のように「燃えるような願望」を持って取り組んでいるのかと自問自答をする一日となりました。

このような機会がなければこれらの建造物をそのような目線でみれていなかったかもしれません。今回、このツアーをセッティングくださった建築士会事務局の皆様とたくさん話しをしてくださった参加者の皆様本当にありがとうございました。



福岡地域会　吉本　高広

報 告　3月25日（金）　高宮南緑地（旧貝島家住宅）完成見学会

高宮南緑地整備の見学会が建築士会福岡地域会の主催で実施された。

昨年工事途中で一回目の見学会が実施され、今回竣工の運びになって2回目となる見学会で設計監理を担当した環・設計工房の鮎川（福岡県建築士会会長）、石橋両氏の2グループにわかれての30名参加の見学会となった。

高宮南緑地は旧貝島家から買い取った福岡市の所有地となる公園で敷地内に残っていた住宅は2005年に貝島家から寄付を受け、福岡市の指定文化財となっており、今回事業コンペで整備・管理運営事業として整備された。ホテル、レストラン、宴会施設を事業とする株式会社ポジティブドリームパーソンズを代表とするグループが事業者となって整備されてきた。

敷地は1.9haと広大で鬱蒼とした樹木に囲まれたなかに立地しており、この上ない環境条件の恵まれた空間である。木造の母屋は1915年に直方市で新築され、1927年にここ現地に移築されている大正時代の伝統的な様式による平屋建ての日本建築である。

今回指定文化財であることからできるだけ建築工法や材料の保存修復の方針のもと設計上の苦労があったことが説明されたが、今回見学して特に印象に残ったことを記しておきたい。それは伝統的な日本建築のたたずまいの空間的な特徴であるが続き間のお座敷に2方向に縁側が巡り外部に開放された内外が一体となった空間である。この形式は独立的な離れの間にもみられるし、別棟で丘の上に立地している茶室棟の8畳の間でもみられた。また伝統的な日本家屋は天井の意匠にも趣をこらしてきたことである。離れの間の折り上げ格天井や駆け込み天井、船底天井、網代天井等々である。また建具の効果にも感嘆するものがあった。お座敷周りのガラスが中間にはめられた障子は外部への視線を下方に抑制して内部の落ち着きを一層増しているように感じられた。

今回新築された施設に宴会場とミュージックホールがあるが、宴会場が先の日本建築の伝統である2面開放の設計で周りの樹木に開放されたデザインになっていることが興味深かった。これも広大な周りの緑地に囲まれていることが一層効果を発揮しているのであろう。4月より施設がオープンされるができれば客として利用できる機会があると最高であろう。

福岡地域会　加藤 武弘

報 告　DesignReview2022（デザインレビュー）（3/12-13開催）

今年で27 回目の開催となる「デザインレビュー」は、全国各地の大学、大学院、高等専門学校などで建築を学ぶ学生たちの意欲的な作品の講評を通して、現代建築や都市環境を取り巻く諸問題を議論し、デザインの可能性とリアリティについて、広く意見を交換する場を提供する活動です。この企画を通じて、各地の大学をはじめとした建築教育の現場、公共や民間の建築関係者、および建築・都市デザインに対しての刺激となることを目指しています。

今回は「創成期」をテーマとし、九州産業大学にて3/12(土)-3/13(日)の二日間で開催いたしました。予選応募作品数は過去応募数を大幅に超える390作品となり、DesignReviewが全国的な一大設計展として今なお成長を続けていることを実感しました。当日は九州を始めとして、全国より予選通過のうち66作品が集結し、プレゼンボードや模型が展示されました。1日目は、クリティークと出展者との対話形式のポスターセッション、2日目には選出8作品の決勝トーナメントと公開講評・審査、表彰が行われました。特に、今年から復活したトーナメント方式の審査では二つの作品に焦点を絞って審査することで、他の設計展では見られないような新しい視点から、熱のこもった議論が繰り広げられました。「議論」に重きを置いたDesignReviewらしさが色濃く現れた大会になったと思います。

去年・一昨年とDesignReviewはオンライン開催だったため、今年の実行委員の中には誰も対面開催での運営の経験者がいなかった上に、オミクロン株の拡大など、直前まで新型コロナウイルスへの対応に苦しまされ、大会準備期間は課題が尽きることがありませんでした。蔓延防止等重点措置の影響により、本番数日前まで対面開催ができるかどうかわからないような厳しい状況でしたが、様々な方々のご協力により、最後には3年ぶりの対面開催を実現することが叶いました。大会中はあちこちで出展者の方々や審査員の方々が会話に花を咲かせ、会場は非常に活気に満ち溢れておりました。なお、人数制限の関係上一般入場は行うことができませんでしたが、会場で繰り広げられた熱い議論の様子はYouTube生配信で全国の方々にお届けいたしました。

２年間のオンライン開催を経て、歴史あるDesignReviewの再スタートとなる意義ある大会になったと感じております。今後ともDesignReviewをよろしくお願い致します。

大会結果や本選審査の様子は公式ホームページ・Youtubeにてご確認いただけます。
公式ホームページ：https://designreview2022.com
公式Youtube: https://youtu.be/JddFj2Cyxeo

決勝トーナメントの様子

集合写真

DesignReview2022実行委員長　中山亘

案 内　事務局だより

NPO日本民家再生協会より、九州民家塾についてのお知らせです。

■■九州民家塾＜民家と森・林・木＞　第１回『木を学ぶ』■■

九州民家塾【民家と森･林･木】第１回
『木を学ぶ』

JMRA九州の中心的企画「九州民家塾」が、対面の交流・意見交換の場として復活します！

今年度は、当会運営委員の杉岡世邦氏が塾長となって、「民家×森・林・木」をテーマに全３回で企画していきます。１回目は「木」、２回目は英彦山にて「森」、３回目は朝倉市にて「林」で開催予定です。

第１回となる今回は「木」を学びます。午前は実際の建築を題材に、観察しながら木の適材適所を考えます。午後は九州大学大学院農学研究院 森林圏環境資源科学研究室 清水邦義准教授の講話です。「木の香り」を活かす建築空間について、驚きの最新研究をお話しいただきます。

会場は糟屋郡志免町の安穏山一心寺。福岡県西方沖地震で被災し移転、５棟全てが新築されました。設計は福岡県ヘリテージマネージャー養成講師であった故 河上信行氏。杉普請のお寺で、杉の香り漂うなか、木の香りの話を聞きます。当時所員で設計に携わった無津呂進氏にもご案内いただきます。

昼食は、月１回一心寺で行われる薬膳ランチ会「おてんらんち」のメニューを特別にご用意しています。

2022年 4月 16日(土)

【時間】10:00 ～15:30(受付 9:45)

【会場】安穏山一心寺(糟屋郡志免町大字吉原541) ※駐車場有

【料金】会員 3000円 一般 3500円　※昼食代含

【申込】裏面に記載　定員40名

【締切】4月8日(金)　※締切以降キャンセル料(2500円)あり

お問合せ
日本民家再生協会(JMRA) 九州・沖縄地区
電話番号 090-1081-4912（杉岡）
福岡県福津市花見が浜1-4-18 柳住幸房内
※コロナ感染症対策にご協力ください。

ご案内PDF

2022年度は、NPO日本民家再生協会運営委員の杉岡世邦氏が塾長となって、「民家×森・林・木」をテーマに全３回で企画していきます。

１回目は「木」、２回目は英彦山にて「森」、３回目は朝倉市にて「林」で開催予定です。
第１回となる今回は「木」を学びます。午前は実際の建築を題材に、観察しながら木の適材適所を考えます。
午後は九州大学大学院農学研究院 森林圏環境資源科学研究室 清水邦義准教授の講話です。「木の香り」を活かす建築空間について、驚きの最新研究をお話しいただきます。

会場は糟屋郡志免町の安穏山一心寺。福岡県西方沖地震で被災し移転、５棟全てが新築されました。設計は福岡県ヘリテージマネージャー養成講師であった故 河上信行氏。杉普請のお寺で、杉の香り漂うなか、木の香りの話を聞きます。当時所員で設計に携わった無津呂進氏にもご案内いただきます。
昼食は、月１回一心寺で行われる薬膳ランチ会「おてんらんち」のメニューを特別にご用意しています。

日　時：2022年4月16日(土)　10：00～15：30
会　場：安穏山一心寺（福岡県糟屋郡志免町吉原）

参加費：会員3,000円　一般3,500円　（昼食代含む）

締　切：4月8日(金)

主　催：NPO日本民家再生協会

＊問い合わせ先＊

日本民家再生協会（JMRA）九州・沖縄地区

TEL：090-1081-4912（杉岡）

福岡県福津市花見が浜1-4-18（株）住幸房内

★詳細・お申込みは こちら をご覧ください！

※コロナ感染症対策にご協力ください。

事務局

案 内　連合会だより

「日本建築士会連合会 HP」トップページの下段に「連合会からのお知らせ」「新着情報」が掲載されていますのでご覧ください！（2022/3/31現在）

連合会からのお知らせ

2022/03/28
【お知らせ】2022年第13回 高校生の「建築甲子園」実施・応募要領のご案内

2022/03/16
【お知らせ】災害時における歴史的建造物の被災確認調査および技術支援等に関する協力協定調印式実施のお知らせ

2022/03/04
【お知らせ】ＢＩＭ初心者講習会「フォローアップ・ウイーク」の見逃し配信開始のご案内

2022/01/19
【お知らせ】中大規模木造構造設計講習会（オンライン）の案内

新着情報

2022/03/31
【国土交通省】特殊な許容応力度及び特殊な材料強度を定める件の一部改正に伴うあと施工アンカーの接合部の強度指定等について

2022/03/31
【国土交通省】高齢者、障害者等が円滑に利用できるようにするために誘導すべき建築物特定施設の構造及び配置に関する基準を定める省令の改正等

2022/03/31
【国土交通省】建築分野におけるBIMの標準ワークフローとその活用に関するガイドライン（第２版）

2022/03/30

連合会ＨＰはこちらから

事務局

チョット聞いて

面白計算　(4)

×算÷算いい加減(4)

41×3＝123　ですが

2469×5＝？

13717421×9＝？

これらはどうなりますか？

(大人のクイズより)　(続く)

福岡地域会 柘植 成光

貴方の趣味の事や面白い話、経験談や失敗談など何でもお寄せ下さい。

［用 紙 等］

４００字程度。ハガキ、FAX、メール等でご応募ください。

［応募規定］

氏名 ／ 住所又は勤務先 ／ 連絡電話番号

［宛　　先］

福岡県建築士会事務局

E-mail ： shikaifu@crocus.ocn.ne.jp

FAX ： ０９２－４８１－２３５５

福岡県建築士会写真倶楽部

福岡県建築士会写真倶楽部を立ち上げました。写真好きな方、部員になりませんか。建築物は勿論、季節の花、風景等など自信作を送ってください。応募をお待ちしております。ただし、未発表作に限ります。
不定期となりますが、応募作品を選考後、発表させていただきたいと思いますので宜しくお願いします。
（**被写体の肖像権、著作権には、十分注意をはらっていただきますようお願いします。**）

［応募方法］　メール、携帯からの送信、持込等

［応募規定］　氏名 ／ 題名 ／ 住所又は勤務先 ／ 連絡電話番号
応募数／応募月につき一人１作品
コメント／１００字程度（撮影した写真に対する気持ちや状況など）

［宛　　先］　福岡県建築士会事務局　　shikaifu@crocus.ocn.ne.jp

福岡地域会　堀　謙二

福岡県建築士会写真倶楽部

【題　名】河津さくら？
【氏　名】堀　謙二

八木山峠を下ったところで3月13日に撮影しました。配信される頃にはソメイヨシノが満開でしょうね。

【題　名】暁　雲
【氏　名】善　敏治
朝焼けの中を、福岡空港から一番機が離陸していきました。
空に定規で直線を引いたような珍しい雲に沿って……。

福岡県建築士会写真倶楽部

シリーズ「建物の遺影」

建物の遺影・勝立 山の神神社（2017年撮影）
大牟田市にあった神社です。建立時期ははっきりしませんが明治38年ごろと考えられます。三池炭鉱が盛んな時期には作業の安全を祈る神として初詣に多くの人々が参拝したそうですが、平成9年の閉山と同時に神社は廃され社殿だけが残っていました。しかし当時、すでに北側の屋根は崩落しており、この年の暮れには建物は解体されました。建物が解体された後、地元の高校生たちによって元の神社のさらに奥の林の中に小さな祠が発見され、これが神社の元の姿ではないかと言われています。

写真倶楽部「建物の遺影」　福岡地域会　江﨑　有

コ ラ ム

エッセイ

・命拾い・(続)

窓越しに　ベッドで拝む　初日の出

　搬送されて３日後には娘が東京から飛んで来た。その後、入院中に義妹夫婦や、その子の家族達、息子夫婦は仕事帰りの夕方に交互に見舞いに来た。

　一般病室に移ってリハビリは部屋でマッサージや脚の上げ下げなど年内に２回だけで28日になり、正月３日迄職員も休みなのだろうリハビリは無かった。４日に看護師さんの介添えで９階のフロアの廊下を１周したが介添え無しではうまく歩けなかった。６日から午後に３階のリハビリ室でリハビリが始まった。リハビリ室迄廊下は歩いて行ったが次の日から介護士付きで車椅子になった。歩くのは危なかしいと思われたのか、時間が

かかると思ったのか、歩く方がリハビリになるのに。リハビリはマッサージ、脚の上げ下げや、いくつかのエクササイズの後、３階の廊下を１周して終わり。７日、微熱、看護師が「どうしますか？」と聞いた。微熱があっても大丈夫なのか？　こっちに聞く事ではなかろうに、医師が止めなければやると言ったが、リハビリの後、気分が悪くなった。９日から自転車漕ぎ(エアロバイク)が加わり退院の前日迄続いた。

元日の昼食に思わぬ祝膳が出た。雑煮と屠蘇は無かったが、おかゆ･に、伊達巻き･数の子･鶏の利休焼き･エビ入りの炊合わせ･なます･黒豆･ミルク寒天･果物･だ。完食。７階に居た暮れの25日もクリスマスの昼食には、思いもしなかったクリスマス食膳が。おかゆ･に、ローストチキン(エンドウ･型人参付き)･サラダ･フルーツ盛合わせ･だった。美味しかった。4日、今日もいい天気。なのに、リハビリ以外はベッドから窓越しに狭い空を見ているだけだ。毎日薬を飲みながら･･･検温に血圧測定･･･生きているのか？･･･

退院後　又頑張ろうと　言い聞かせ？

正月はもう５日目の日曜日、今日もいい天気、こんなに天気が続くなんて、近年では珍しいのではないだろうか？　でも年末からの７℃台の微熱が続いていて煩わしい。６日、好天気は終わり、７日も曇り。又、８℃台の熱、インフルエンザの検査は今回もセーフ。解熱剤を飲み氷枕が気持ちいい。９日、CT検査～経過良好との事。12日、伸びた髭を剃る。14日、やっとシャワー、洗髪。それ迄は介護士さんによる温タオルで清拭だった。

入院中はインフルエンザ対応に厳しく家族以外は面会禁止だったが月末に退院すると、世の中はコロナ感染の旋風に翻弄されて、もう３年目、未だに人々は皆この風に晒されその波に漂っている。それだけでなく、私の人生活動は元通りとはならなかった。

退院後　復活ならず　肩下がり
(続く)

福岡地域会　柘植 成光

建築関連団体行事予定表はこちら

→ 先月の行事報告

→ 今月以降の行事予定

(公社)福岡県建築士会情報誌 メッセメールマガジン 令和4年4月1日発行 第190号 通巻第406号
発行：(公社)福岡県建築士会 鮎川透　編集：広報委員会 池田友三
事務局：〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-14-18 福岡建設会館6階
TEL 092-441-1867 FAX 092-481-2355
E-mail:shikaifu@crocus.ocn.ne.jp ホームページ http://www.f-shikai.org

今月の編集員
鮎川　透（福岡）、池田友三（北九州）、上村公仁隆（福岡）、大嶌栄三（福岡）、善　敏治（福岡）、堀　謙二（福岡）、末永美穂（事務局）
（　）名は地域会名、五十音順、敬称略

※メールマガジンの写真を無断で転写することを禁じます。